

## 経営協議会の学外委員からいただいた意見等に対する取組状況

平成24年度

分野	学外委員からの意見等	意見を頂いた 経営協議会	取 組 状 況
大学改革について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生定員を絞ることで、教員及び学生の質の向上につながるのではないかと。</li> <li>・文系学部の学生定員の見直しを含め、再編を検討してはどうか。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">第43回 (平成24年5月29日)</p> <p style="text-align: center;">第44回 (平成24年6月20日)</p>	<p>単に学生定員を減らすのではなく、その学生定員を原資として新たな学部を設置を構想することとしている。</p> <p>教育学部及び経済学部を中心に学生定員を見直し、その学生定員によるグローバル人材の養成を目指した新学部の設置を検討している。新学部を担う教員は、学内の教員だけでなく、学外から優秀な教員を採用することも視野に入れており、学内の教員と学外から新たに採用する教員が切磋琢磨して教育の質の向上に寄与することを期待している。</p> <p>また、農学部を中心とした改組を具体的に進めるため、関係学部による連携検討会議に、教育学部や経済学部などの文系学部も参加し検討することとしている。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生定員の配置について、学部、研究科の枠を越えた改革は行われておらず、大学を取り巻く社会の状況の変化に応じ、大学全体に亘る変革を大学改革及びミッションの再定義で行うべきではないかと。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">第45回 (平成24年9月24日)</p>	<p>理系大学院の再編においては、既存の研究科における総入学定員は維持しつつ、ニーズに応じた入学定員とする方向で検討を進めている。</p> <p>また、学部の再編においては、教育学部や経済学部を中心にグローバル人材の養成を目指した新学部の設置を検討している。</p> <p>さらに、農学部を中心とした改組を具体的にすすめるため、工学部を含めた関係学部(農学部や工学部のほか教育学部、経済学部、理学部)による連携検討会議を設置し検討することとしており、全学的な改革に着手している。</p>
山口大学創基200周年記念事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創基200周年記念事業に係る募金の目的について、企業からの賛同を得やすくするため、教育研究のために使用することを明確にすべきではないかと。</li> <li>・創基200周年記念事業に係る募金について、二年間に亘り寄附を分割して行えるような方法も用意してはどうか。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">第45回 (平成24年9月24日)</p>	<p>山口大学基金の基本方針として、学生の修学及び教育環境の充実並びに研究基盤等の更なる向上のために支援を行い、山口大学の教育・研究目標の実現を図る旨を明記した。</p> <p>また、募金の寄附について、分割による寄附も可能としている。</p>